

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	技術者入門II	
科目基礎情報							
科目番号	0003		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科		対象学年		1		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	なし						
担当教員	石川 雅朗						
到達目標							
ものづくり課題を通して技術者としての基礎を体験し、キャリアパスにおける心構えを習得し、今後の学習に活用することができる。 上級生をリーダーとしたプロジェクト実習に参加し、適切に作業を実施することができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
作業の遂行	課題に沿った実習の実施計画をリーダーとともに企画し、計画的に実施することができる		課題に沿った実習を指導のもとで実施することができる		課題に沿った実習を適切に実施することができない		
チームワーク	課題解決のためにプロジェクトチームを円滑に牽引することができる		プロジェクトチームとともに協働して、プロジェクトを遂行することができる		プロジェクトを遂行することができない		
問題解決	積極的に自学自習、情報収集を行い、速やかな問題が解決できる		チームと連携して問題解決を図ることができる		問題解決できない		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	環境都市工学に関して興味を深め、習得のために必要な体験を行う課題解決型の授業である。						
授業の進め方・方法	授業中に環境都市工学に関する課題が提示されるので、各課題を解決する。プロジェクトチームにより実施する課題では、リーダーを中心としてチームワークを発揮して課題を解決する。						
注意点	上級生のリーダーとよく連携を取り、課題の成果を納期までに完成させること。 プロジェクトチームで解決が難しい場合は、チームだけでなく、教員等に質問し、速やかに解決を図ること。 技術者入門Iで使用したノートを使用するので、授業に持参すること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス（課題提示とQCの概要、班編成）		ガイダンス内容を理解すること。		
		2週	グループワークと実行計画立案		課題達成のために必要な実行計画を立案すること。		
		3週	課題実習		実行計画に基づき、課題を完成させる。		
		4週	課題実習		実行計画に基づき、課題を完成させる。		
		5週	課題実習		実行計画に基づき、課題を完成させる。		
		6週	課題実習		実行計画に基づき、課題を完成させる。		
		7週	課題実習		実行計画に基づき、課題を完成させる。		
		8週	課題提出・品評会				
	4thQ	9週	課題レポート制作・ガイダンス		上記課題達成までの工程をレポートとしてまとめる。 レポートをまとめる上で、記録のノートを適切に利用できること。		
		10週	課題レポート制作		上記課題達成までの工程をレポートとしてまとめる。 レポートをまとめる上で、記録のノートを適切に利用できること。		
		11週	課題レポート制作		上記課題達成までの工程をレポートとしてまとめる。 レポートをまとめる上で、記録のノートを適切に利用できること。		
		12週	課題レポート制作		上記課題達成までの工程をレポートとしてまとめる。 レポートをまとめる上で、記録のノートを適切に利用できること。		
		13週	上級生による課題の添削・意見交換		上記課題達成までの工程をレポートとしてまとめる。 レポートをまとめる上で、記録のノートを適切に利用できること。		
		14週	課題レポート制作		上記課題達成までの工程をレポートとしてまとめる。 レポートをまとめる上で、記録のノートを適切に利用できること。		
		15週	課題提出				
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	20	10	70	0	100
基礎的能力	0	0	20	10	70	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0